

### 第3回 後志利別川大規模氾濫に関する減災対策協議会 議事要旨

日時 : 平成29年6月19日(月) 13:30~15:00  
会場 : 今金消防署2階会議室  
構成員 : せたな町長、今金町長、北海道檜山振興局長 : 代理出席、  
北海道渡島総合振興局副局長(建設部管理部担当) : 代理出席、  
気象庁函館地方気象台長、北海道警察函館方面せたな警察署長、  
檜山広域行政組合せたな消防署長、檜山広域行政組合今金消防署長 : 代理出席、  
国土交通省北海道開発局函館開発建設部長

#### 【議事】

- ① 幹事会の報告
- ② 北海道緊急治水対策プロジェクトについて
- ③ 水防法等の一部を改正する法律について
- ④ 減災対策協議会の規約改定について  
(規約改定については、委員全員一致で承認された)
- ⑤ 北海道管理河川における現状の水害リスクや取組状況について
- ⑥ 流域タイムラインへの取組について
- ⑦ 減災対策取組のフォローアップについて
- ⑧ 今後の予定について

#### 【協議会委員からの主な意見】

##### ≪函館開発建設部長≫

- 昨年10月31日に公表した想定最大規模の洪水浸水想定区域については、十分な説明がなされていなかったと認識しており、地域に対して説明会等の要望があれば対応するので、遠慮無く申しつけて欲しい。
- 近年、計画規模を超える洪水が各地で起きていることを踏まえ、減災対策協議会の枠組みを利用した後志利別川の流域タイムラインの検討に着手し、来年の洪水期までには策定したい。

##### ≪函館気象台長≫

- 防災気象情報の改善として、「警報級の可能性」と「危険度を色分けした時系列」の提供を平成29年5月17日より気象庁ホームページにて行っている。
- 今後、「大雨警報(浸水害)を改善するための表面雨量指数の導入」及び「大雨警報(浸水害)の危険度分布の提供」を行っていく。

##### ≪檜山振興局長 : 代理≫

- 減災に当たり、各関係機関との連携が重要である。近年大きな災害は無いが、事前の備えとして自衛隊とは災害派遣要請について密に調整を図っている。
- 7月11日に檜山振興局主催の防災訓練を実施するので周知させていただく。

《渡島総合振興局副局長（建設管理部担当）：代理》

- 減災対策協議会が北海道管理河川に拡大になったことにより、今後は事務局として参加させていただく。
- また、「檜山地区減災対策協議会」と「渡島地区減災対策協議会」を立ち上げるので関係機関には、ご協力願いたい。

《せたな警察署長》

- 流域タイムライン検討会に向けて災害時の署員の対応と、避難者への対応を整理していきたい。

《せたな町長》

- 想定最大規模の浸水想定区域の情報や流域タイムラインを反映させた、防災計画の見直し及びハザードマップの修正を実施していきたい。

《今金町長》

- 昨年の台風では大雨による被害は無かったが、強風による農作物等の被害があった。水害だけではなく、強風や土砂災害等あらゆる災害に対応できることが必要だと考えている。
- 住民への戸別の防災情報周知方法が整備されてないため、ソフト面の対策を最優先で対応していく。また、防災情報の内容を専門用語等ではなく分かりやすい表現にしていきたい。

《せたな消防署長》

- 災害時に事前対応を可能にするため、情報収集の強化を図りたい。また、災害対応にはハザードマップや住民意見を十分に組み入れていきたい。
- 災害時に迅速な対応が出来るよう消防団の技術向上に努めたい。

《今金消防署長：代理》

- 氾濫するような洪水に備え、救命胴衣を増備する。
- 災害時に迅速な対応が出来るよう継続的に団員の技術向上のため訓練等を実施していく。

（以上）